

“寝具”から始める私のSDGs

第3回:松本千登世さん(美容エディター・ライター)

美容エディター・ライターの松本千登世さんが、マニフレックスの注目の枕「ピローグランデ」を初体験。マニフレックスの枕を通して、健康的な美しさと睡眠の深い関係、自分が今できるSDGsを真剣に考え、誠実に向き合うことの大切さについてあらためて気づいたという松本さんに、その理由をうかがいました。

(撮影:目黒智子/ヘアメイク:水野未和子 3rd/取材:松本千登世/文:角田奈穂子)

まつもと・ちとせ 美容エディター・ライター。深く幅広い知識と審美眼でつづる美とライフスタイルのエッセーが幅広い世代に人気。著書も多数。



美容の世界も地球環境と健康を抜きには考えられない今、寝具選びと睡眠の大切さをあらためて実感しました。

マニフレックスの枕を使って驚いたのが、私の頭の形をセンサーのように判断し、「頭を載せる」というより、「包まれる」感覚です。やわらかい羽毛の枕とも違い、初めての気持ちよさでした。目覚めたときに体が軽かったのは、きっと寝返りもスムーズだったからだと思います。頭を定位置に戻してくれるような感覚も新鮮でした。この枕を使って仰向けでネックケアをしたとき、首のラインにぴたっと手が沿うくらい、いつもとあごの角度が違ったんです。

ぐっすり眠れると、肌の調子がよく、明るい笑顔で



1日をスタートできます。でも、私たちは、疲れてマイナスの状態になった心身をゼロに戻す「休息の睡眠」は取れていても、翌日の鋭気まで養うような、心身をプラスに回復させる「休養の睡眠」は取れていないことが多いのです。つまり、人生のクオリティーは、睡眠が左右しているんですね。

私は質のよい睡眠のために、就寝の1時間半前には湯船につかって入浴し、夜12時にはベッドに入り、6時間は寝るようにしています。

枕を通じて知ったマニフレックスの人と地球環境に配慮する姿勢にも感動しました。美容業界もリフィルや原材料などで環境を重視し、今やSDGs抜きには語れなくなりました。製品作りに地球と人への誠実さが求められているんです。それは一方で、選ぶ消費者にも誠実さが求められるということ。一人ひとりが誠実に生きれば、みんながつながり、子どもたちに幸せな未来を渡せると、気づかされました。

松本さんが使って納得!

マニフレックス「ピローグランデ」

「枕に頭を載せるというより、枕に頭が包まれる感覚。これ、初めての気持ち良さでした。翌朝の目覚めもすっきりで感動しました!」(松本さん)



キャリーホルダー付き

松本さんが体験した「ピローグランデ」は、横70cm、縦45cmのヨーロッパ一流ホテル仕様のラグジュアリーサイズ。環境に配慮したプラスチック不使用の枕。マニフレックスの高反発芯材「エリオセルMF[®]」が一晩中、頸椎のカーブを自然なまましっかりと支え、熟睡をサポート。18,783円(税込み)。

商品のお問い合わせは
TEL:0120-008-604(フリーダイヤル)
受付時間:10:00~12:15、13:15~18:00(平日)
www.magniflex.jp/

マニフレックス 検索

